

概要版

摂津市保健福祉総合ビジョン 2016

～健康と支え合いで活力ある地域を築く

健康・医療のまちづくり～

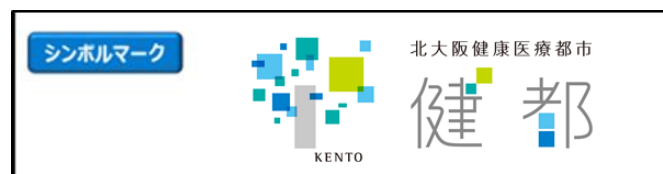


平成28(2016)年3月

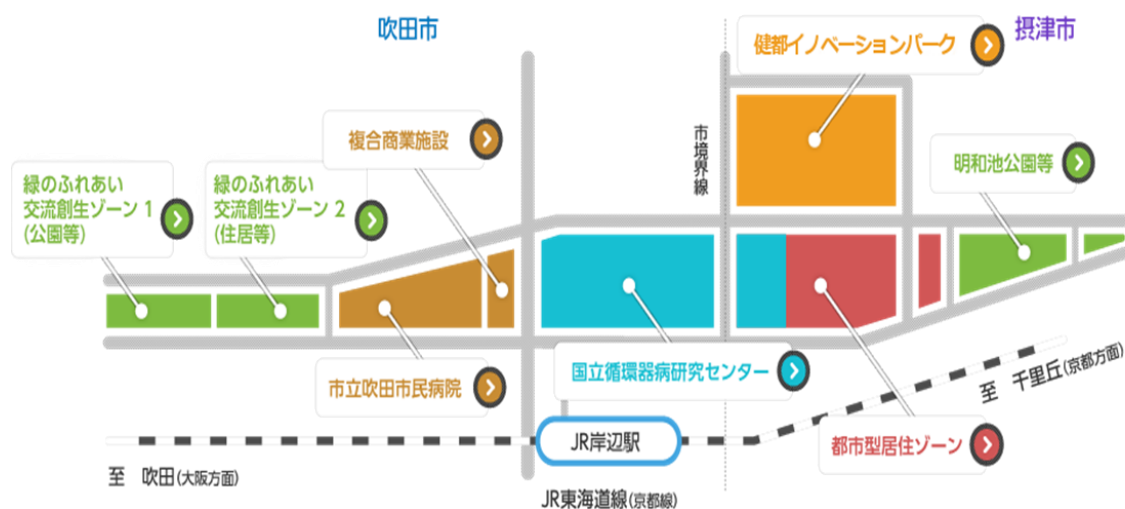
 摂津市

北大阪健康医療都市（健都）における健康・医療のまちづくりの進展～背景～

- 摂津・吹田両市にまたがる吹田操車場跡地は、国立循環器病研究センター、市立吹田市民病院等の様々な医療資源が集積し、医療クラスター形成に向けた動きが加速しています。
- そこで、この地域を「北大阪健康医療都市」、愛称「健都」（けんと、KENTO）と名称変更し、生活習慣病の予防と健康づくりの先進的なモデル地域を目指した「健康・医療のまちづくり」がスタートしています。本市においても、市民の疾病予防・健康づくりを一層進めるための取り組みを行っていきます。
- また、団塊の世代が全員 75 歳以上となる「2025 年問題」を見据え、医療と介護、福祉の連携に力を入れ、健康・医療・福祉の総合力を発揮して高齢化にも対応していきます。



北大阪健康医療都市（健都）ゾーニング



保健福祉総合ビジョン2016について

1. ビジョン策定の目的

- 高齢化の問題を克服し、活力ある地域社会を築くためには、保健福祉分野の総合力を発揮して一体的総合的な施策展開が必要です。
- そこで、保健福祉分野の総合計画化を目指すため、その第1歩として、保健福祉分野に共通する理念や課題を抽出し、基本目標と施策の方向性を設定する「保健福祉総合ビジョン」を策定しました。

2. 基本目標

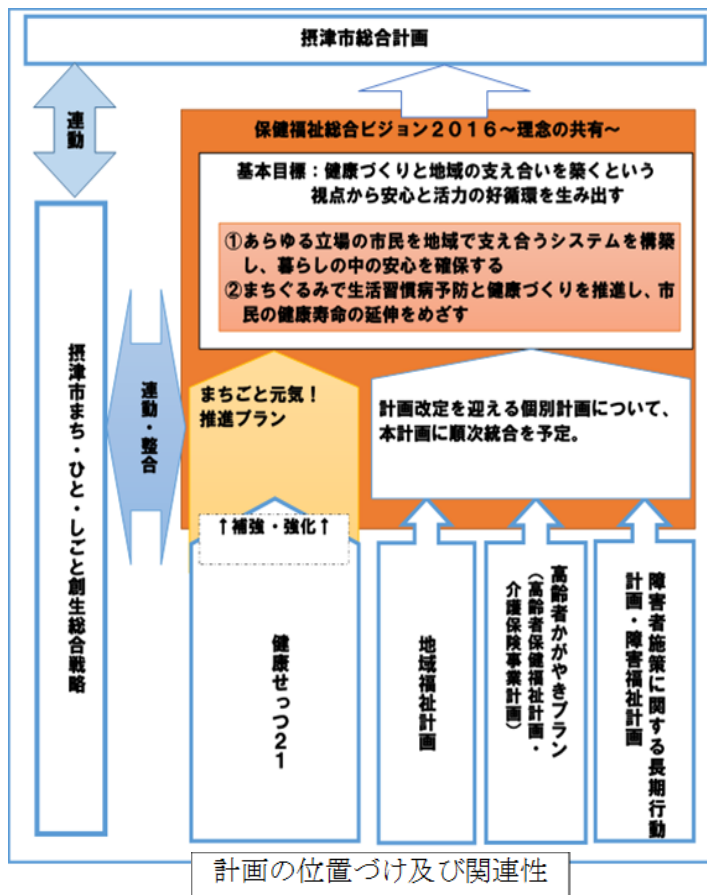
- 健康づくりと地域の支え合いを築くという視点から、安心と活力の好循環を生み出す

3. 基本目標を実現するための施策の方向性

- ①あらゆる立場の市民を地域で支え合うシステムを構築し、暮らしの中の安心を確保する
- ②まちぐるみで生活習慣病予防と健康づくりを推進し、市民の健康寿命の延伸をめざす

⇒具体的には以下により施策展開を図ります。

- ・「地域福祉計画」「高齢者がやきプラン」「障害者施策に関する長期行動計画」を着実に推進
- ・「健康せつつ21」の内容を包含しこれを補強・強化する「まちごと元気！推進プラン」により施策を展開



4. ビジョンの計画期間

このビジョンの計画期間は、平成 28（2016）年度から平成 30（2018）年度までの 3 年間とします。その上で、今後、計画改定を迎える個別計画については、本計画に統合してまいります。

《総合計画化に向けたスケジュール（想定）について》

計画名	年度	平成28年度 (2016)	平成29年度 (2017)	平成30年度 (2018)	平成31年度 (2019)	平成32年度 (2020)	平成33年度 (2021)
保健福祉総合ビジョン	策定	→					→
まちごと元気！推進プラン							
高齢者保健福祉計画			統合				第8期
介護保険事業計画 (※法令に基づき3年ごとに見直し)		第6期		第7期			
障害者施策に関する長期行動計画			統合				
障害福祉計画 (※法令に基づき3年ごとに見直し)		第4期		第5期			第6期
健康せつつ21				統合			
地域福祉計画						統合	

まちごと元気！推進プランについて

1. プランの概要

- 北大阪健康医療都市（健都）を中心に「生活習慣病の予防・健康づくりに関する先進的なモデル地域を目指す」という大きな方向性を捉えつつ、摂津市としての健康・医療のまちづくりを進めるため、「健康せつつ21（第2次）」との整合性を図り、これを補強・強化する「まちごと元気！推進プラン」を策定しました。

2. 摂津市の健康課題

- 平成25（2013）年の摂津市の健康寿命は、男性78.48年、女性82.72年で年々延伸していますが、健康寿命の伸びは平均寿命のそれと比べて短く、平均寿命と健康寿命の差は、逆に広がってきています。
- レセプトデータ等から、摂津市のメタボリックシンドロームの該当者及び予備軍の割合は、男女ともに国や大阪府よりも高く、生活習慣病、特に糖尿病への対策が必要であることが判明しました。

3. 基本目標・指標

- 目 標： まちぐるみで生活習慣病予防と健康づくりを推進し、市民の健康寿命延伸をめざす
- 指 標： 平成30年度において、平均寿命の増加分を上回る健康寿命の増加を実現する

4. 基本施策

【基本施策1】生活習慣病等の予防

健康寿命を延伸するためには、生活習慣病を予防・改善することが重要です。そこで、摂津市三師会（医師会、歯科医師会、薬剤師会）、茨木保健所、保健センター、国立循環器病研究センター等と連携・協力しながら取り組んでいきます。

取り組み

脳血管疾患・心疾患の標準化死亡比減少、メタボリックシンドローム該当者及び予備軍の減少、血圧・脂質・血糖高値者の割合の減少に向けて、特定健康診査・特定保健指導の推進、食育の推進、歯と口の健康づくり、糖尿病対策事業を実施します。
（施策指標）メタボ該当者14.8%以下、メタボ予備群10.1%以下 等

【基本施策2】がん予防の推進

市民の健康寿命の延伸を目指すためには、「がん」対策が必須です。がんの早期発見とたばこ対策を柱に取り組みを進めてまいります。



取り組み

悪性新生物の標準化死亡比の減少に向けて、検診機関での5つのがん検診（個別方式）の実施による受診機会の拡大や知識の普及・啓発、禁煙支援と受動喫煙防止によるたばこ対策を実施します。（施策指標）がんの標準化死亡比0.91以下

【基本施策 3】健康づくりの推進

市民が主体的に健康づくりに取り組み、心身の健康の保持に努められるよう、まちぐるみでの健康づくりを支援します。



取り組み

メタボリックシンドローム該当者及び予備軍の減少、継続的に運動している者・1日1時間以上身体活動がある者の割合の増加に向けて、健康づくり推進条例（仮称）の制定、シンポジウムの開催、健康ポイント事業を活用した健康づくりの推進、関西大学と協働した運動継続支援（スマートヘルシ俱樂部）、健康になれる環境づくり（ウォーキングコースの設定、健康器具の設置等）、母子保健事業の推進に取り組みます。

（施策指標）継続的に運動している者 男性 55.3%、女性 48.5% 等

【基本施策 4】介護予防の推進

地域の様々な社会資源と連携しながら、高齢者の体づくり・生きがいづくりを支援し、介護予防の推進と高齢者が住み慣れた地域で生き生きと暮らせるまちの実現を図ります。



取り組み

65歳以上人口に占める要介護認定率の減少に向けて、『摂津みんなで健康体操三部作』の普及をはじめとする高齢者の健康づくり・体づくりの支援、生涯学習の充実や集える場づくり等による高齢者の生きがいづくりを支援していきます。

（施策指標）65歳以上人口に占める要介護認定率 16.7%以下

【基本施策 5】医療と介護・福祉の連携によるネットワーク構築

地域で医療介護を支える多職種が連携し、在宅医療を推進するとともに、地域とのつながりや見守りなど地域におけるネットワークの構築を進めます。

取り組み

地域ケアシステムの構築や在宅医療の推進、認知症の予防と認知症の方及びその家族の支援について積極的に取り組んでいきます。

【基本施策 6】健康格差の縮小

健康格差の縮小に向けて、健康教育の推進等それぞれの立場に応じた施策展開に努めます。

（施策指標）全国平均との健康寿命の差 男性 1.81年、女性 3.64年より縮小

取り組み

全国平均との健康寿命の差の縮小に向けて、母子・障害者・生活保護受給者への健康支援や性差に応じた健康支援に努めます。

【基本施策 7】健康危機への対応

日頃の救急医療体制の構築など、生活の中の安心・安全の礎を築くことにより、健康危機に適切に対応していきます。



取り組み

新型インフルエンザ等の新たな感染症の蔓延防止体制の構築や予防接種の積極的な推進、救急救助体制の充実に努めてまいります。

- データに基づく評価を実施しPDCAサイクルでの進捗管理を実施し効率的効果的に推進します。
- 健康づくり推進協議会、健康・医療のまちづくり検討部会に取り組み結果を報告し検証します。

5. 重点プロジェクト～KENTO に因んだ4つの取り組み～

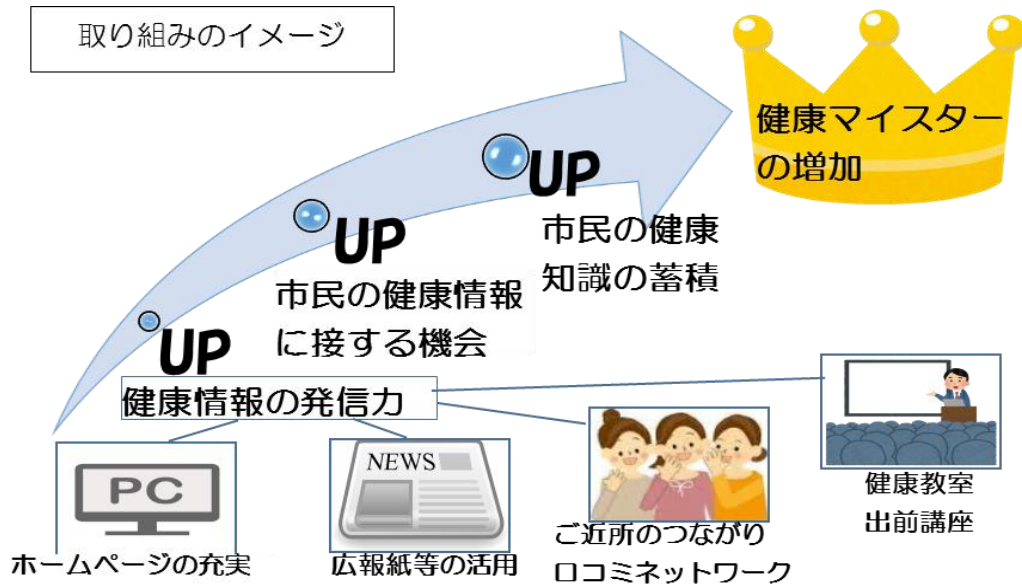
【重点プロジェクト No.1 ～Knowledge(正しい知識)～】

あの手この手で健康情報をたくさんお届けします！

知って得する健康情報で、市民まるごと「健康マイスター」化計画

【目標】

- あらゆる媒体を駆使して、3年間で延 850 万回（市民の 100 倍分）の健康情報を発信し、健康に関する正しい情報を持ち健康づくりに取り組む市民（＝健康マイスター）を増やします。



【重点プロジェクト No.2 ～Exercise(適度な運動)～】

みんなで歩いて、月まで行こう！せっつムーンウォークプロジェクト

【目標】

- 市民の皆さんがウォーキング等をした距離を合わせて、1年以内に、地球から月までの距離に相当する 384,400 km を歩くことをめざします。共通の目的に向かってウォーキングをすることで、市民の健康づくりと地域の連帯感を高めます。

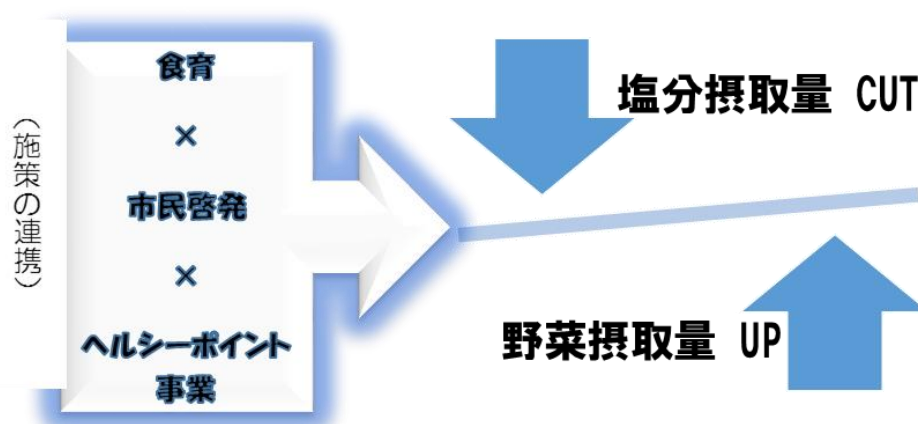


【重点プロジェクト No.3 ～Nutrition(適切な栄養・食事)～】

食を中心とした取り組みでめざせ健幸！ライフスタイル“CHANGE”キャンペーン

【目標】

- ✦ 「減塩に取り組む」「もっと野菜を食べる」など、栄養バランスのとれた食事を実践する市民を増やします。
- ✦ 食生活や運動等の生活習慣について、3年間で
 - 「改善するつもりがない」市民の割合を30%以下に減らします。
 - 「改善に取り組んでいる」市民の割合を35%以上に増やします。
- ✦ 食に関する指導等を通して、糖尿病の発症と重症化を予防します。



【重点プロジェクト No.4 ～Tabacco(たばこ対策)～】

生活習慣病の予防につながるたばこ対策推進プロジェクト

【目標】

- ✦ たばこをやめたいと思っている人の禁煙を支援するとともに、市民の受動喫煙を防止する観点から、「路上喫煙禁止区域」を設定します。
- ✦ 成人の喫煙率を男性20%以下、女性5%以下にすることをめざします。



★「市民が健康になれる環境づくり」のため、

市内に設置したウォーキングコースと健康器具の設置場所★

※①～⑳は、公園等に設置の健康器具の場所



①	市場池公園
②	昭和園第2公園
③	大正川ふれあいづつみ(昭和園)
④	南千里丘公園
⑤	三島まちかど広場
⑥	三島公園
⑦	鶴野第1公園
⑧	大正川ふれあいづつみ(三島)
⑨	安威川ふれあいづつみ(鶴野)
⑩	市営三島住宅ちびっこ広場
⑪	安威川ふれあいづつみ(三島)
⑫	安威川ふれあいづつみ(正雀)
⑬	あいあいホール別府

⑭	別府公園
⑮	味生公民館
⑯	市営一津屋第2ちびっこ広場
⑰	神崎川緑地
⑱	新幹線公園
⑲	鳥飼八防ちびっこ広場
⑳	さくら公園
㉑	鳥飼野々公園
㉒	鳥飼八町公園
㉓	あじさい公園
㉔	淵が池公園ちびっこ広場
㉕	明和池公園
㉖	市場池オアシス広場
㉗	山田川公園

摂津市保健福祉総合ビジョン2016 平成28(2016)年3月

発行・編集：摂津市保健福祉部保健福祉課

〒566-8555 摂津市三島一丁目1番1号

06-6383-1111 (大代表) 072-638-0007 (代表)

